熊本県で馬インフルエンザが発生

本年４月８日、熊本県の馬（重種馬）飼養農場３戸において、国内では平成 20 年（2008 年）以来となる馬インフルエンザの発生が確認されました。

本病は飛沫等で感染し、著しく伝染力が強いため、短期間に多数の馬が感染し、急速に流行が拡大します。

〈本病発生予防及びまん延防止対策〉

- ☑ 飼養衛生管理基準の遵守徹底
- ☑ ワクチン接種の励行
- ☑ 飼養馬の健康観察の徹底
- ☑ 本病を疑う症状（発熱、呼吸器症状など）を確認した時は　ただちに獣医師に連絡
- ☑ 本病が疑われる場合は、他の馬群との接触を避けて飼養

獣医師の方は、本病を疑う場合、速やかに家畜保健衛生所までご連絡ください。

北海道留萌家畜保健衛生所
TEL（開庁日）： 01632-5-1226
TEL（時間外、休日）：0164-42-8404
FAX： 01632-5-1165